

始良市子ども・子育て会議 会議録（要点筆記）

会 議 名	令和3年度第2回子ども・子育て会議	
日 時	令和3年10月18日(月曜日) 18:30～	
会 場	始良公民館2階会議室4・5	
出 席 者	委 員	有村委員長、富重委員、藤谷委員、大川委員、杉尾委員、長尾委員、小門口委員、茶園委員、矢野委員、駒倉委員、堀委員、米田委員、谷口委員 <u>計13名</u> 欠席：山野委員、石原委員
	市職員等	保健福祉部長、保健福祉部次長、子どもみらい課長、子どもみらい課5名 <u>計8名</u>
傍 聴 人	0人	
議 題	報 告 ①公立保育所等の民営化について ②（仮称）子ども館（子育て支援拠点施設）について 審 議 ①施設整備について	
資 料	資料1 公立保育所等の民営化について 資料2 （仮称）子ども館（子育て支援拠点施設）について 資料3 施設整備について	
報 告 ①公立保育所等の民営化について		
(事務局)	資料1に基づき、公立保育所の民営化について説明。 ・これまでの経過報告 ・今後の流れ →質問・意見なし	
報 告 ②（仮称）子ども館（子育て支援拠点施設）について		

(事務局)	資料2に基づき、(仮称)子ども館(子育て支援拠点施設)について説明。 ・これまでの経過報告 ・今後の流れ
(委員)	地元協議が9月から12月まで予定を組んであるが、何回ぐらいを予定しているか。
(事務局)	地元商店街それと地元自治会等との協議を今までも、工事や計画等について話をしてきたが、回数は何回という形では定めていない。 随時報告をしたり、意見があったときに開催をするというような形でやっている。今後、基本設計の概要版ができ上がったタイミングで報告等も兼ねて開催をする予定である。
(委員)	以前から協議をしているとのことだが、地元の反応はどのような感じか。
(事務局)	受ける印象としては、大きな反対という感じではなくて、せっかく作るのであればよりよい施設にということではいろんな御要望とか御意見、御提言というのは受けている。
(委員)	スケジュールの中で、地元通り会とか自治会の話があったが、実際に利用される世代の方々への意見聴取とかそういうのは計画があるか。
(事務局)	パブリックコメントをするに当たって、知っていただくことが大事だと考えている。なかなか子育て世代の方に集まっていただくというのが難しい面もあるため、子育て支援センター等に出かけて行って説明をしたり、パブリックコメントの紹介をしたりといったことを考えている。
(委員)	市内に保育園、認定こども園、幼稚園たくさんあるので、そこを活用して掲示物とか配布物があれば、もっと関心が増すのではないか
(事務局)	御意見を参考に前向きに検討していきたい。
(委員)	運営方針が今後非常に重要になってくる。2年間かけて策定していくという計画だが、どのような流れで、どのようなメンバーで運営方針が具現化されていくのか。
(事務局)	現在、素案ということで、少しずつ方針を定めていっている。庁内の検討委員会や作業部会といった場で、声を拾い上げたり、地元協議で出た声とか、議会と語る会で出た声といった意見を集約したりして、素案をつくっている段階であるので、それをお示しして、この会議や他の場面で、意見をいただく機会というのを来年度に向けて進めていきたい。

(委員)	<p>運営方針について、協議・決定と示してあるが、スケジュールはもっとこまめに割り振ってやっていかないと、どこで協議をしてどこで決定していくのかが不明瞭だ。決定されるのが、2022年の3月なのかあるいはもう半年前の2022年の10月なのか。そういったところまで具体化していかないと間に合わない。スケジュール感をもっと、詳細に示したほうがいい。</p>
(事務局)	<p>22年度(令和4年度)末までに完成というところでお示ししたが、今いただいた御意見を踏まえて、こういった形でどの時期にといった詳細を具体的に定めていきたい。</p>
<p>審 議</p> <p>①施設整備について</p>	
(事務局)	<p>資料3に基づき説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建昌菜の花保育園の建て替え。 ・ 築年数40年超、保育環境、避難場所等の安全に不具合が生じている ・ 定員を60人から70人へ拡充する
<p>→ 質問・意見等なし。承認。</p>	
<p>そ の 他</p>	
(委員)	<p>市内にあいらさくら保育園、にじいろ保育園とか、それから松原地区にもある。宮島保育園のバイパス寄りの方にも施設ができています。あれは全部保育の管轄になるのか。4か所確認できている。</p>
(事務局)	<p>今質問のあった4園については、内閣府が取扱う企業主導型保育所に該当するものと思われる。認可外保育所という取扱いで市は把握している。</p>
(委員)	<p>定員等の報告はないのか。</p>
(事務局)	<p>内閣府で決定をした旨について、昨年は年明け1月から2月ごろ通知があり、その中で定員については決定事項として受けている。</p>
(委員)	<p>そういうことであれば、待機児童については緩和の方向に向いているという理解でいいか。</p>
(事務局)	<p>令和3年4月に公表している待機児童調査数では認可定員に対する数が出ています。地域において4園、企業主導型保育所が出来ており、いずれの施設も地域枠を設定していることから認可外施設の中でも地域の子どもの居場所としての受け皿が昨年度から比べると拡充してきていると言う認識である。</p>

(委員)	最初で基本設計は堂園設計という説明があったかと思うが、令和4年度の実施設計について「業者選定」の文字があるが、まだ決まっていらないということか。
(事務局)	基本設計を公募する際の条件で、実施設計も、その業者が請け負うという条件で公募しているため、ここにある来年度の実施設計についても、引き続き堂園設計株式会社をお願いすることになる。
(事務局)	今年度、子ども・子育て会議を3回予定している。第3回を2月に計画している。詳細は改めて連絡する。本日の会について、会終了後でも気づいた点や質問等があれば、事務局まで連絡をいただきたい。
(事務局)	令和3年度第2回子ども・子育て会議を閉会